

令和六年度「卒業式」の挙行、誠におめでとうございます。

本日、晴れて卒業される皆様に、心からお祝い申し上げますとともに、保護者の皆様、教職員の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

みなさんの大学生活の多くの時間が、新型コロナウイルスの影響による制約の中であつたと思いますが、そのような状況下で共に頑張ってきた学友のみなさんとの絆を、一生大切にしていってください。

今、人口減少、少子高齢化が進み、多くの業種で人手不足が進行し、AI等デジタル化によって人手不足を補っていかうという試みが、様々な分野、業種で行われています。

また、日本を取り巻く安全保障環境は戦後、最も厳しいと言われる中、近年、酷暑や凄まじい豪雨等、異常気象が頻繁に起こり地球温暖化対策も待たなしの世界的課題であります。

各国が、主張すべきことは主張しながらも、いかに他者を理解し共に協力、協調して、世界的課題や世界の安定平和に向けて手を携え進んでいけるのが、問われる時代となり、みなさんの発想や力、その連帯が、時代を開く大きな力として、求められています。こういった難しい局面を、大学で英知を磨いてきたみなさんに突破し開いていって頂きたいと願います。

「未来をつくるは、青年の熱と力!」「英知を磨くは何のため!」「これからも、大学時代に培った”やり抜く力“を発揮して、他者への理解、思いやりを大切に学び続けていってください。

一生をかけて、自分だけの”宝“を磨き抜き、その素晴らしい力を、自分のため、社会のために光らせきってくださいることを願い、お祝いのメッセージと致します。本日は誠にめでとうございました。

令和七年 三月 二十一日



公明党 衆議院議員 山崎 正恭

やまざき

まややす

